



2人そろってゴールイン!! (永野保育所)

さかわ *Sakawa* 議会だより

68
2016.11.1

発行 高知県佐川町議会

9月定例会

contents 目次



元気いっぱいリズム運動 (永野保育所)

平成27年度 決算を認定	2
注目した事業 保育料の軽減	6
補正予算ピックアップ 地域づくり事業	8
一般質問 子どもの不登校 現状と対策は	12

9月定例会

平成27年度

一般会計・特別会計の決算を認定

健全な財政運営ができています

9月定例会は、9日から16日までの会期で開かれました。

平成27年度決算の認定のほか、平成28年度補正予算をはじめ、条例改正など議案21件、報告7件、同意案4件、意見書2件を審議し、採決の結果、賛成全員及び賛成多数で26件を可決、1件を否決しました。

一般質問には7人の議員が登壇し、町政全般について、活発な論戦を展開しました。



一般会計

前年に比べ、歳入は3億5千万円余りの増、歳出は4億円余りの増となっている。

歳入では、消費税率の変更に伴う社会保障財源分の地方消費税交付金の増加や社会資本整備総合交付金の増加が要因である。

歳出では、移住促進住宅整備事業、地域おこし協力隊事業、歴史まちづくり事業、地方道路交付金事業、町立小中学校非構造部材等耐震補強設計工事などを実施したことによる増額が要因である。実質収支は、2億1千万円余りの黒字となっている。

病院事業

事業収支においては、純利益1億円余りの黒字となっている。

年間取扱患者数は、入院患者約3万3千人、外来患者約5万7千人となっている。

介護老人保健施設の利用者は、約4千人。また、デイケア、デイサービス利用者はさくら荘約5千人、斗賀野荘約6千人となっている。

水道事業

事業収支においては、純利益1千万円余りの黒字となっている。

町内の給水栓数は、4891栓となっている。

国民健康保険事業

歳入歳出ともに19億7千万円余りで、平成27年度には、税額の見直しに加え一般会計から繰入基準額以外に繰入れされている状況である。

平成30年度から、県が県内市町村とともに国保の運営を担うこととなっている。

介護保険事業

歳入16億9千万円余り、歳出16億7千万円余りとなっている。

平成27年度各会計の決算状況

町の借入金が減り基金が増える

歳出

総額122億9,838万円

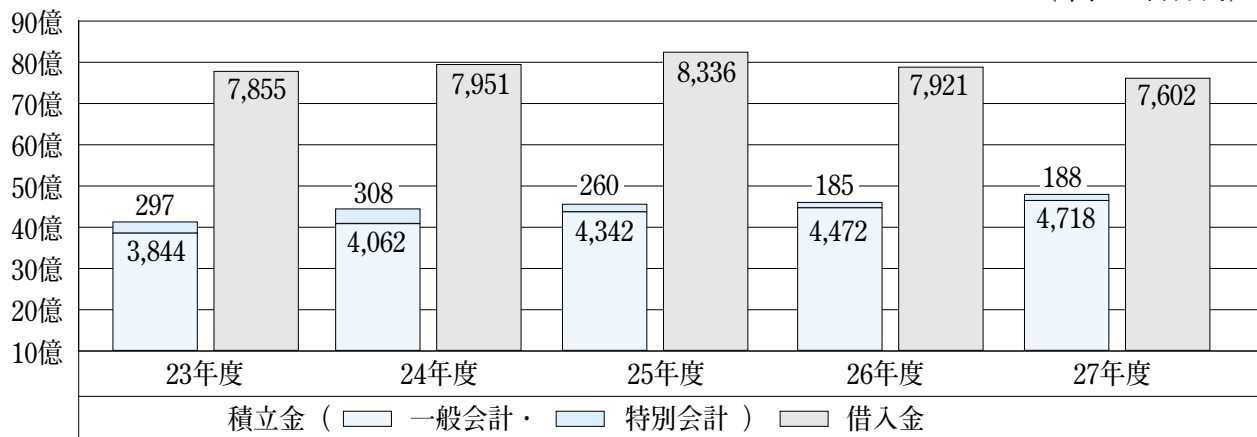
(単位:円)

会 計 名		決 算 額			
		歳 入	歳 出	翌年度繰越額	実質収支額
一 般 会 計		69億4,992万	65億2,490万	2億1,455万	2億1,047万
特 別 会 計	国民健康保険	19億7,832万	19億7,815万	0	17万
	住宅新築資金等貸付事業	4,260万	3,186万	0	1,074万
	学校給食	5,311万	5,310万	0	1万
	農業集落排水事業	2,200万	2,200万	0	0
	介護保険	16億9,456万	16億7,463万	0	1,993万
	後期高齢者医療	2億458万	2億92万	0	366万
	水道事業	1億7,759万	1億6,132万	0	1,627万
	病院事業	17億5,605万	16億5,150万	0	1億455万
総 合 計		128億7,872万	122億9,838万	2億1,455万	3億6,580万

※水道・病院事業特別会計は税抜収益的収支を記載

積立金・借入金の推移

(単位:百万円)



※借入金は、特別会計・一般会計の合計金額を記載

町の基金

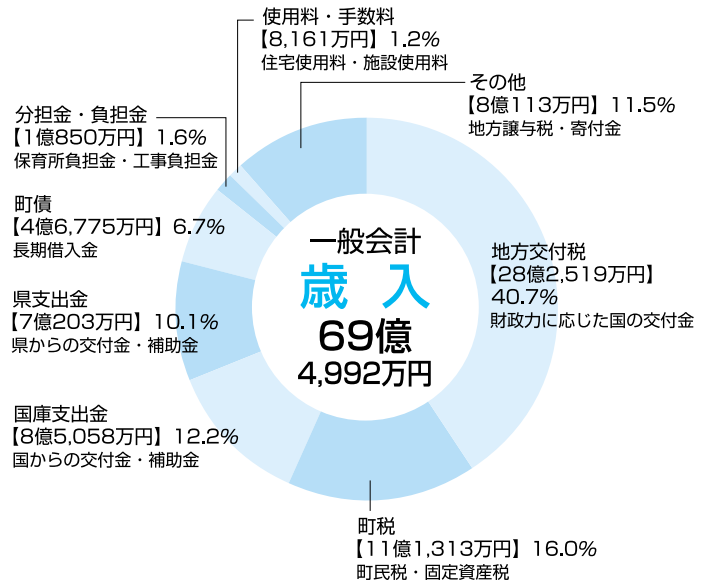
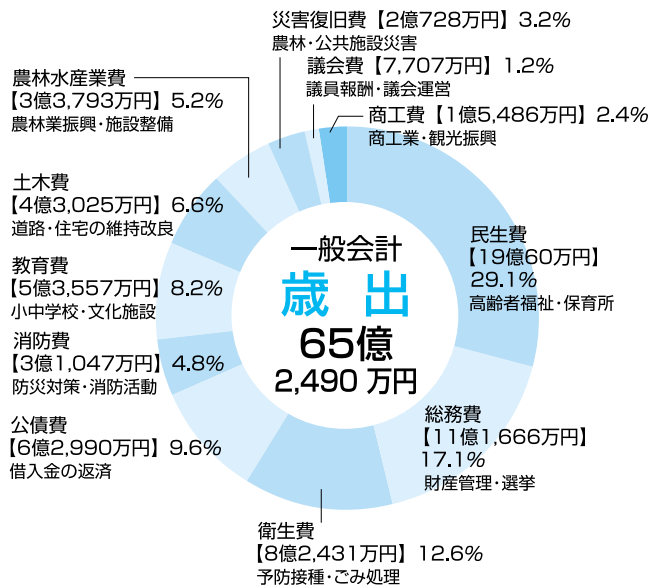
町の基金(貯金)の状況は、平成27年度には2億4千万円余り増え、年度末現在高は49億1千万円弱となっている。

町の借入金

一般会計では、借入金は、1億1千万円弱減少した。
特別会計においても、2億1千万円余り減少し、全体としては3億2千万円程度減少し総額76億円余りとなっている。

どう生かされた？みんなのお金

子育てしやすい町に



監査意見(要旨)

監査委員
上田 益 英
徳 弘 初 男

平成27年度一般会計決算は、前年度と比較して歳入で3億5千8百万円余りの増額、歳出では4億6百万円余りの増額となっている。

歳入では、消費税率の変更に伴う社会保障財源分の地方消費税交付金の増加や社会資本整備総合交付金の増加が歳入増加の要因である。

歳出では、総務費、農林水産業費、商工費、土木費、教育費で増加しており、この主な要因は、移住促進住宅整備事業、地域おこし協力隊事業、歴史まちづくり事業、地方道路交付金事業、町立小中学校非構造物材等耐震補強設計工事などによるものである。

未収入の状況は、一般会計、特別会計を含める

と、不納欠損額は1千135万円で、前年度より120万円減少し、収入未済額は7千272万円で、前年度より2千48万円の減少している。収納業務の一元化を図り、滞納整理を強化しており、徴収率や未収金について決算状況を見ると、その成果が顕著に表れている。

今後においては、財政状況を踏まえ、投資のバランスを図りながら、必要な財源を確保し、住民の負託と信頼に応えるべく、最少の経費で最大の効果を挙げるよう、計画的、効率的かつ効果的な行政運営を推進された



平成27年度 決算質疑

適正な執行ができたのか

チェック！

一般会計

予算執行

森議員 町長は27年度の予算執行をどう捉えているか。

町長 歳入では地方創生交付金が満額交付された。ふるさと寄付金は2千数百万増加。歳出については、保育料の軽減等子育てしやすい町になってきた。少しずつではあるが農業、林業、商工業にも支援を始めてきた。全般的に、バランスよく予算の執行ができたのではないかと思っている。

ふるさと寄附金

森議員 ふるさと寄附金約3千万の返礼品の割合はどうか。積立金の使途はどうするか。

総務課長 返戻金の率は50・5%。積立金は寄付者が使途を指定しているので、指定した財源として有効に活用したい。



お弁当おいしいな(花園保育園)

子育て事業

坂本議員 ファミリーサポートセンターと病後児保育の利用状況は。

利用しやすい事業になるよう改善を。

健康福祉課長 ファミリーサポートセンターでは子どもの利用が7名、病後児保育はまだ利用がない。柔軟な形で執行できるように検討する。

記念事業

岡村議員 町制60周年記念事業の委託料の内、運動会分は無駄ではなかったか。

チーム佐川推進課長 事前に打ち合わせすべきだった。今後は綿密な計画のもと進めていきたい。

不納欠損

中村議員 監査報告で不納欠損処分をすることがないようさらなる努力を期待するとあるが、どう受け止めているか。

副町長 困難事例が多くなるが、なお一層頑張っていく。

保育所運営費

下川議員 私立保育所運営費が上がっている。具体的な内容は。

健康福祉課長 新たな子ども子育て支援制度ができ、運営費の単価が上がった。



特別会計

住宅新築資金

中村議員 住宅新築資金等貸付事業は最終的に何年度で終了するか。

産業建設課長 今の時点では答えられない。

水道事業

中村議員 水道事業で飲料用以外に工業用とか農業用に使うことはあるか。

産業建設課長 飲料以外に使用している認識はない。

佐川町には 政務活動費はあるの？

政務調査活動は議員にとって非常に重要な活動です。しかし今、政務調査費の不正使用が報道され、大きな問題になっています。

佐川町ではどうでしょう？

佐川町には地方議会の議員が政策調査研究等の活動に支給される政務活動費はありません。議員一人一人が研修や報告をする場合には、各自の報酬から支出しているのが現実です。議員全員での研修や視察については全体で話し合いを行い、予算化した経費を活用しています。



さるまる配水池

議会が

平成27年度 注目した事業

9月定例会において、設定した平成27年度決算の中から、議会が注目する事業を紹介します。

第3子以降に係る保育料および同時入所している場合の第2子に係る保育料を無料とし、子育て世帯を支援。

**多子世帯に係る
保育料の軽減**
約4,000万円

病気の回復期の子どもについて、家庭での保育ができない場合、高北病院の専用施設で一時的に保育を行い支援する。

**元気になあれ
(病後児保育)**
702万円

園舎を新築。本年度は建物の建築設計を実施。平成28年度完成予定。

**黒岩中央保育所
新築事業**
1,614万円



子どもは元気が一番（花園保育園）



建築がはじまった黒岩中央保育所

既存の防犯灯をLEDに変えることが可能に。LED化への補助1基2万5千円。

**防犯灯
LED化補助**
367万円

町立小中学校 非構造部材等耐震化

2億281万円

小中学校（佐川小中、斗賀野小、尾川小中、黒岩小）の天井や照明機器等の落下防止のための耐震化工事を実施。
一部平成28年度に繰り越し、平成28年8月完成。
全ての小中学校耐震化工事が完了した。



耐震化が終了しこれで安心！（佐川小学校）

新しくなった消防自動車



老朽化した佐川町消防団の消防自動車を計画的に更新し、防災体制の充実に努める。
本年度は搬送車3台と消防バイク1台を整備。

消防自動車等更新

2,437万円

本年度は14名体制で自伐型林業の活動やスポーツ、観光を通じ町おこしの活動を支援。
この事業は100%国、県の補助で実施。

地域おこし協力隊

7,023万円

佐川町への移住者受入体制を整備するために、民間企業から用地・家屋を購入し、移住促進住宅を整備。

移住促進住宅整備

9,686万円



上町にすてきなお店が開店（旧竹村亭）



入居がはじまった移住促進住宅

上町地区の歴史的まちなみを維持・向上するため、牧野公園の整備や旧竹村呉服店の改修工事を実施。一部平成28年度に繰り越し、平成28年8月完成。

歴史まちづくり

1億3,272万円

平成28年9月補正予算

(単位：円)

会 計 名		補正額	補正後の額
一般会計		1億3,575万	76億2,433万
特別会計	国民健康保険	20万	19億7,603万
	住宅新築資金等貸付	1,074万	1,316万
	介護保険	1,713万	8億5,826万
	後期高齢者医療	374万	2億1,614万



電子計算費

891万円

コンビニでの納付導入に向け、システムを改修する。

防犯灯設置工事
補助事業

631万円

各自治会の要望調査を踏まえ三年間でLED化を完了するため、事業費を増額補正する。

地域づくり事業

2316万円

3地区で建設を計画している集落活動センターにおいて地盤改良工事、擁壁工事、水道管配管工事等の付帯工事が必要となつたため事業費を増額補正する。

園芸振興

負担金事業

4535万円

ハウス園芸への環境測定機器等導入及びニラそぐりセンター整備に係る負担金。

青山文庫

管理運営費

6645万円

幕末維新博に対応するため青山文庫を改修する。また、展示ケースを購入する。

9月定例会で決まりました

人 事

教育委員会教育長

川井 正一 氏

南国市岡豊町常通寺島77番地1

教育委員会委員

和田 昌幸 氏

佐川町黒原2219番地1

片岡 利恵子 氏

佐川町乙2373番地3

工事請負契約

佐川町民プール天井・屋根改修及び空調設置工事
(契約の方法)

指名競争入札

(契約金額)

6850万80円

(契約の相手)

氏勝建設

補正予算の質疑

森議員 住宅耐震診断、設計、工事は何件増えるか。

産業建設課長 耐震工事は10件増、設計は15件増で対応できるよう考えている。

永田議員 青山文庫の補正は維新博へ向けての事業であり、将来に向けての改修工事ではないということを確認する。

教育長 維新博に対応した改修である。

工事請負契約

下川議員 町民プールの空調では室温を何度に設定する計画か。
教育次長 後日お知らせする。

坂本議員 プール工事の着工はいつか。
教育次長 11月1日以降となる。



冬場も快適になる町民プール

中村議員 プールが利用できない期間の利用者へのフォローはどうするか。休業中の補償はどうか。
教育次長 利用者への情報伝達はすでに準備している。休業に伴う補償は予算計上している。

意見書

国にも申す

総理大臣をはじめ、
関係機関に意見書を提出

「特別支援学校の
設置基準」策定を
求める意見書

(提出者 中村卓司)

全国的に特別支援学校の児童・生徒数の増加が進み、在籍者数はこの10年間で3万6千人増えている。

幼稚園から小中学校、高校、大学、専門学校まで全てにある「設置基準」が特別支援学校だけにならないことから、国会及び政府に対し、「特別支援学校の設置基準」を策定することを強く要請する。

地方財政の充実・強化を求める意見書

1. 社会保障、被災地復

- 興、環境対策、地域交通対策、人口減対策など、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
2. 社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための地方財政措置を的確に行うこと。
3. 地方交付税における「トップランナー方式」の導入は、これ以上、拡大しないこと。
4. 復興交付金、震災復興特別交付税などの復興にかかる財源措置については継続すること。
5. 地域間の財源偏在性の是正のため、抜本的な解決策の協議を進めること。
6. 「歳出特別枠」「重点課題対応分」および「まち・ひと・しごと創生事業費」については、現行水準を確保すること。
7. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。

議員各位の意思表明

賛否表(平成28年9月定例会) ○:賛成 ●:反対 -:議長 欠:欠席

	下川芳樹	坂本玲子	邑田昌平	森正彦	片岡勝一	松浦隆起	岡村純正	中村卓司	永田耕朗	西村清勇	今橋寿子	徳弘初男	藤原健祐
教育委員会教育長の任命について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度一般会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度国民健康保険特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度住宅新築資金等貸付事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度学校給食特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度農業集落排水事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度介護保険特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度後期高齢者医療特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度水道事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度病院事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度学校給食特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成27年度水道事業特別会計利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
高知県市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
「特別支援学校の設置基準」策定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

第3回臨時会

10月11日開会

加茂・黒岩集活センター着工へ

人事

固定資産評価審査委員会
委員
永田 満子 氏
佐川町加茂1773番地1

工事請負契約

加茂地区集落活動センター
1新築工事
(契約の方法)
(契約金額)
指名競争入札

指名競争入札

(契約金額)
9882万円
(契約の相手)
大原建設 株式会社

黒岩地区集落活動センター
1新築工事
(契約の方法)
(契約金額)
指名競争入札

(契約の相手)
株式会社 開洋

加茂集活センター完成予想図



加茂集活センター完成予想図

食品ロス削減

具体的取り組みを

町長 トータルで取り組む

松浦 隆起 議員



7人が町政を問う

ここが聞きたい

食べられる状態なのに捨てられる「食品ロス」は、家庭やスーパーなどあらゆるところで見受けられる。この「食品ロス」削減を推進していくことは、民間の事業者や消費者、自治体などにとって、それぞれにメリットがある。具体的な取り組みを進め、広報等でも周知をするなど進めるべきだ。

堀見町長 もったいない気持ち、食に感謝する気持ちをしつかりと住民の皆さんにお伝えしながら、トータルでこの「食品ロス」の課題に取り組んでいきたい。



限りある資源をどう生かす?!

読書通帳

導入するべきだ

教育長 基本的には導入する方向

読み終えた本のタイトルや感想などを書き込める「読書通帳」は、子供を中心に住民などの読書への意欲を高める効果が期待されている。本町の図書館においても、ぜひ、導入するべきだ。

川井教育長 「読書通帳」は一般用であつたり児童用であつたりさまざまなやり方がある。どういったやり方が一番いいのかわかり、一番使い勝手のいいものを、基本的には導入する方向で検討し、年内には結論を出したい。

結婚新生活支援事業費補助金

取り組むべきだ

健康福祉課長 具体的に検討したい

少子化対策や若者の定住促進策の一環として、国や自治体が新婚世帯への経済的な支援の取り組み「結婚新生活支援事業費補助金」を始めている。年間所得300万円未満の新婚世帯に住居費など最大18万円を支給するものだ。本町も取り組むべきだ。

岡崎健康福祉課長 本町において、これまで事業化について検討していない。ただ、平成29年度予算を編成する過程において、少子化、子育て支援の一環として具体的に検討していきたい。



越知町の読書通帳



坂本 玲子 議員

障害の有無にかかわらず、町民は地域で安心して暮らしたいと願っている。聴覚障害者との理解を広げるため、学校や地域で手話教室を開催してはどうか。また役場職員が窓口や災害の時、応対できるよう、手話研修や

手話言語条例の 制定を

健康福祉課長 検討をする

人事評価制度

適正な運用を

総務課長 人材育成を重視しやっていく

役場職員の仕事は住民のより良い生活のために、住民の声を聞きそれを実現していくことにある。人事評価制度によりそれが損なわれるようになってはいけない。職員が協調し、住民目線の仕事ができるよう改善をしながらやっていく必要がある。また余計な介入を防ぎ、適正な人事管理や人材育成ができるよう運用すべきだ。



横山総務課長 人事評価制度は人材育成の手段として導入した制度だ。人材育成を重視し、能力の向上が図れるよう研修しながらやっていく。

手話通訳者養成講座等の実施を。
またそれを推し進めるために佐川町でも手話言語条例を制定してはどうか。
岡崎健康福祉課長 さくら手話サークルの方々に協力をいただきながら、役場職員や町民の方々への研修を進めていきたい。
言語条例については今後検討をしていきたい。



さくら手話サークルが大活躍

健康づくり

地域の力を活用して

健康福祉課長 地域ぐるみでやるのは大切

集落活動センターが各地域で始まろうとしている。その中でも地域から

健康づくりの取り組みの話が出ている。健康づくりも地域の力を借りて推進することが必要だ。職員が地域の人たちの声を聞き、やりたいことをサポートする体制や施策が必要ではないか。
岡崎健康福祉課長 健康づくりや介護予防に関して、地域ぐるみで進めていくことは非常に大切だ。地域の話し合いに参加し、住民の話を聞いていく。今後、いっしょに検討をして、町の施策として取り入れるものがあるかどうかを検討していきたい。



水中ウォークで健康づくり

教育長に就任しての6年間取り組んだことは何か。
また、今後の3年間で文教の町の施策にどう取り組むのか。

教育長再任

今後どう取り組む

教育長 基本的視点大切に進める

森 正彦 議員



子供の不登校

現状と対策は

教育長 予防的視点が大事

佐川町の不登校の率は3・92%となっており全国の2・76%に比べ非常に多い。不登校は子供も親もつらい。その対策をどうとっているか。また、教育研究所を設置して専門家の指導を仰ぎながら取り組んではどうか。

川井教育長 予防的視点が大事で、温かい学級づくりや、自分の将来の目標とか夢をしつかり持つ、そういった指導を各学校でやっている。不登校対策はもとより知・徳・体全ての面において一定の分析のもと対策を進めようとすることは重要である。教育研究所を設置して専門的スタッフを充実することは望ましいと考えている。

川井教育長 学校教育では知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む施策を充実してきた。社会教育では町民が生涯にわたり学ぶことの楽しさを感じる施策に取り組んできた。
今後は、子供の視点・学校の視点・町民の視点、この3つの基本的視点を大事にしながら文教の町佐川町が一步でも二歩でも前進するように取り組んでいきたい。



子どもの視点を大切に...

町立図書館整備方針

どこまで進んでいるか

教育長 情報収集に努めている

図書館整備に関して、平成28年度は教育委員会で1年間かけて整備方針を検討するということだがどこまで進んでいるか。

また、図書館協議会を年1回しか開催しないこととなっているがそれで十分か。

川井教育長 整備方針の前段として先進地の視察や情報収集に努めている。今後整備方針や図書館整備のあり方を検討する際に活用したい。

図書館協議会の委員から1回では少ないとの意見があり回数を増やしていくことになっている。



新しくなった日高村の図書館



今橋 寿子 議員

第5次佐川町総合計画の1つである「佐川町まるごと植物園」は着実に進化しているが、今後の取り組みの具体策は。

佐川町まるごと植物園

具体策は

チーム佐川推進課長 牧野博士の息吹を感じられる町に

片岡チーム佐川推進課長 牧野公園は約200種以上植栽され、道路の整備等も進んでいる。桜の時期以外にも楽しめるようになった。
まるごと植物園についての取り組みは、知る人ぞ知る山の中の群生地、公共施設や公園の緑地、道沿いや商店街の店先、一般家庭の庭など、町内のあらゆるところで牧野博士の息吹を感じられる町にしていきたいと考える。

図書館運営

建設はいつか

町長 目標立て、進める

図書館は指定管理から町管理になった。指定管理者であった元気村が培ってきたノウハウを生かしていかないでいくことができていくか。学校図書との連携は十分なのか。建設は何年くらいをめぐにしているか。

第一に考え取り組んでいきたい。初めは元気村の皆さんの支援もいただき、今は利用者数も変わらない状態である。学校図書との連携は必要であるとともに、学校図書と町立図書館の図書購入費もあわせて充実していきたい。

堀見町長 ことし整備方針を定めて、その中で答えを出す。



植物の宝庫、牧野公園

18歳選挙権

模擬議会開催を

総務課長 協議してみる

7月10日に行われた参議院議員選挙の18・19歳の投票率はどうか。

また子供のころから政治に関心を持つことが必要である。そのため模擬議会を開催してはどうか。横山選挙管理委員会事務局長 佐川町の18・19歳合わせた投票率は52・44%となっている。高知県全体の投票率30・93%に比べ高い。佐川高校は模擬投票の実施等選挙や投票に触れた学習もしていた。選挙としても啓発に努めた。



若い力が未来をつくる（佐川高校生）



中村 卓司 議員

不登校、いじめ等の 予防対策は

教育長 早期発見に努める

佐川町における学校現場での、いじめの実態はどうか。いじめ、不登校、自殺を防ぐための対策をどのようにしているのか。

川井教育長 いじめは小
学校で1件、中学校で5

件あり、県下的にみると少ない。

予防対策としては子供たちへのアンケートを年に3回実施し、早期発見に努めている。さらに教員には職員会議や研修会で、情報の共有を図っている。また道徳や学級活動の時間でいじめ問題をとり上げ、指導を行い、さらにスクールカウンセラー等を積極的に活用している。

町では佐川町地域支援ネットワークをそれぞれの地域で組織化しており、支援をいただいている。



友情をはぐくむ運動会（佐川中学校）

テニスコート

増やしてはどうか

教育長 工夫して使ってほしい

佐川町では、テニス人口が増え大会等でも活躍している。現在2面のテニスコートを4面に増設してほしいとの要望がある。それに対してどのように考えているか。

川井教育長 テニスコートを拡張してほしいとの要望が出されているが、今はできるだけ工夫をして使ってほしいと考えている。しかし新しい健康づくりの拠点施設を整備する際にはテニスコートの要望は対応策を考えたい。

観光振興

ゆるキャラ作っては

町長 現時点では考えていない

佐川町における観光振興の現状はどうか。また佐川のご当地ゆるキャラを作る計画はあるのか。

片岡チーム佐川推進課長 観光振興は上町一帯や牧野公園を中心に整備を図っており観光客も増加している。

また平成29年3月から始まる志国高知幕末維新博で青山文庫が地域会場となっている。上町地区の観光資源を活用し一体的に誘客を図っていく。



おもいっきりテニスがしたい！

堀見町長 観光施策、観光振興することで町の皆さんが幸せを感じられる町にしたい。経済的にも良い方向になることも大切だが、心も満たされるのが大切だ。「佐川町はすばらしい町だね」と声をかけてもらい、幸せを感じてもらいたいと思う。ゆるキャラは現時点では考えてないが、ぜひやりたいと提案があれば真摯に検討したい。



下川 芳樹 議員

業務内容が拡大する健康福祉課の機構改革について、平成26年に質問してから1年半が経過した。この間、管轄する課

健康福祉課の 機構改革どうなった

町長 現状のままで

員が2名増え35名に、また、係の数も3から4に拡大している。
機構改革に関する現在までの議論や取り組み内容について、要保護対策協議会の窓口が変わった経緯も踏まえ回答を求める。

岡崎健康福祉課長 平成26年以降、27年度の体制に向けて福祉課の職員、特に保健師を中心とした業務について洗い出しを行い、議論を重ねた結果、4つの係で対応することとした。要保護対策協議会についても、児童虐待や支援の複雑多様化が課題であり、健康福祉課へ窓口を持ってきた方がいいという結論に達した。
堀見町長 機構改革については、課を2つに分けることだけがひとつの答えではない。課の中の再編により機構改革を行うこともできる。現状の体制は課内での議論を尊重し決定したことである。

職員採用に

住民愛や郷土愛を

総務課長 ベースは佐川町を愛する事

平成27年度採用の職員から人物重視の採用試験を行っているという聞く。

住民が直接選ぶことのできない職員採用の場に、人物重視だけでなく、住民愛や郷土愛を持ち、住民目線で一步踏み出した仕事ができる職員の採用をするべきだ。
横山総務課長 職員の基本は佐川町を愛することがベースであり、住民と一緒に仕事をするところにある。ただ給料を貰えばいいという話でなく、町の発展、町民を幸せにする、そのことに誠心誠意尽くすことでよい町づくりができると思う。



増え続ける福祉の仕事

可燃ごみの収集日 改善を

町民課長 改善する

町内の可燃ごみ収集日は週2回となっている。しかし今年は1回の収集

日となる週が年末年始を除いて5回もある地区がある。夏場の生ごみの管理や、高齢者が2回分まとめたのごみ出しは大変だ。週2回の収集を確保できるようにすべきだ。
麻田町民課長 今年は特定の収集曜日に祝日が非常に多く、高吾北清掃センターの休みと重なった。センターの受け入れ体制の問題もあるが、少しでも減らせるようにしていきたいと考える。



たかがゴミ、されどゴミ

離着陸場は今、草がはえて狭く感じるようになってきている。山が重なっており枝も落ちたりしているが、管理はここがするのか。黒岩消防団が草刈りをしたと聞いている

黒岩ヘリポート

管理はどこが

総務課長 地域の方をお願いしたい

西村 清勇 議員



が、今後は予算を組んで業者に委託してはどうか。
横山総務課長 地域の方々の救命寄与するもので、なるべく地域の方で除草をお願いしたい。現在、黒岩分団をお願いしており、9月下旬に実施をする予定になっている。また、費用の関係もあるので、委託も含めて検討してみたいと思っている。



ヘリポートは広くて草刈りが大変

地場産センター

トイレの掃除は

産業建設課長 維持管理に努める

地場産センターの下のトイレは、汚いと言われている。5月の議会懇談会でも質問があった。ど

こが責任を持って掃除をするのか。何日かに1回は掃除ができないか。
公文産業建設課長 1階東側に面した障害者用トイレと、2階の施設内には、男女別のトイレが設置されている。1階の障害者用トイレについては、現在、産業建設課のほうで適宜、点検清掃を行っている。
今後、観光客も増えると考えられるので、利用者の立場に立ち清潔で快適に利用していただけるように維持管理に努めていきたい。



トイレは町の顔

上町の駐車場

どうなっているか

町長 賃貸契約を行う

駐車場について、四国銀行の横の民間地は今現在、所有者とどこまで話が進んでいるのか。
堀見町長 地権者の方と直接会い条件等の話をし、議会終了後に賃貸契約を結んで正式に借りるというところで決定をしている。結んだ後はバスの駐車場として使える状況になる。



バス1台分を確保

あれはどうなったが？



避難所の公民館のバリアフリー化（平成26年12月定例会）

避難所となっている公民館のバリアフリー化に取り組むべきだ。
（松浦議員）

町
答長
弁

平成27年度から実施

平成27年度から、スロープや手すりの設置、トイレの洋式化は、100パーセント補助で実施している。

どう
なった

前向きに検討する

公民館を避難所として、しっかりと使えるよう前向きに検討する。

あの質問のゆくえ

No.39

あなたが選んだ議員の
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は12月2日（金）午前9時
開会予定です。傍聴においでください。

議会広報編集委員会

※わかりやすい紙面にと心がけています。
読後のご感想、ご意見をお寄せください。

委員長	森 正彦
副委員長	片岡 勝一
委員	邑田 昌平
委員	坂本 玲子
委員	下川 芳樹

わが町の議会には政務活動費は無いが、それぞれの議員活動を知る手段の一つとして、議会広報の役割は大変大きいと考えられる。

下川 芳樹

今、政務活動費が私的に流用される問題が全国的に広がり、辞職に追い込まれる議員が後を絶たない。政務活動費とは地方議会の議員に、政策調査研究等の活動のために支給される費用である。税金である政務活動費の適正な執行のためには、有権者のしつかりとした目線と議員本人の資質が問われている。有権者には代表たる議員を選挙するだけでなく、選んだ議員のその後の活動にも責任を持つことが大切である。

編集
後記

地域で がんばる

ほたる村

— グループに名前はありますか。

名前は「ほたる村」で5人で結成しています。名刺があるので見て下さい。

— 田村さんは村長。三本さんは副村長そして教育長に若大将ですか。楽しそうですね。

皆、30歳代ですからわいわいと楽しくやろうと。また、責任も持つてと思い皆で決めました。

— このショウガ畑、良くできていますね。そして若い人が大勢いますね。

はい、今日は11人で、フアイティングドックスや新規就農の研修生もいます。



背丈ほどに育ったショウガの畑

— 目指しているのは。

ショウガを一人で1ヘクタールの規模にし、法人化もして、黒岩地区の農業を維持発展させたい。そして、地域の活性化にも貢献したいと思っています。

— スゴイ、これが若者のパワーか、感心しました。頑張ってください。



休憩中も楽しく団らん



頼もしい仲間たち

ありがとうございます。
これからも地域の発展のためによりしく願います。

あなたの周りで、佐川町の元氣のために頑張っている「組織やグループ」をぜひ、ご紹介ください。



村長の田村さん

は、わがまち佐川に活動している組織や人がいます。その皆さんにスポットを当て紹介します。
今回は、黒岩地区で5人の若者が「ほたる村」を結成し、ショウガを地域活性化に取り組み、村長の田村雅之さんにお話を伺いました。